

「印象 日の出」の港町：
戦後の都市復興計画で甦った近代都市が世界遺産に登録



撮影：2013年5月（フランス ル・アーブル Le Havre）

◆印象派発祥の地

140年前に画家のモネが「印象 日の出」を描いたセーヌ川河口のまち。フランス屈指の港湾都市です。第2次大戦中ドイツ占領下の激しい戦闘で壊滅的被害を受けました。戦後、建築家オーギュスト・ペレの指揮のもとで、鉄筋コンクリートを活用した近代的建築の街が復興されました。

岡村幸二（JRRN会員）